



暗殺者
墮落

——とある路地裏——

「ほらよ、これが前の報酬だ
また孤児院に寄付するのかい？」
「……ああ」

「それでまた依頼が入ってるんだが」

「ああ、分かつてる」

「そうか、袋の中に今回の前金も入ってる……しくじるなよ」

「——当たり前だ」

私は暗殺者——人を殺して日銭を稼ぐ裏社会の住人
仕事は常に危険と隣り合わせ

だが私には失うものなど何もない

私はもともと浮浪者だった……

その時できた仲間は私を残し死んでいった

私には殺しの才能があった

私はただ殺し続けた……



——麻薬王エビル
最近になって囁かれるようになった
その男が今夜のターゲットだ

エビルが率いるグループは主に
麻薬や武器の違法な売買によって
利益を上げ、近頃急速に成長している

今ここにエビルが…今やヤツには
警察もうかつに手を出せない

今回の仕事は絶対に
成功させなければ!

だが、それゆえ敵も多く
影武者を使いエビル本人は
めったに姿を現さない

だが、今私がここにいる
奴も今日で終わりだ——

まさかこのような山奥の
屋敷に潜伏しているとは…

ア…

ギイ

思ったより楽に潜入
できたな…このような
屋敷に警備があれだけとは

…人の気配がしない
屋敷の中には警備は
いないのか?

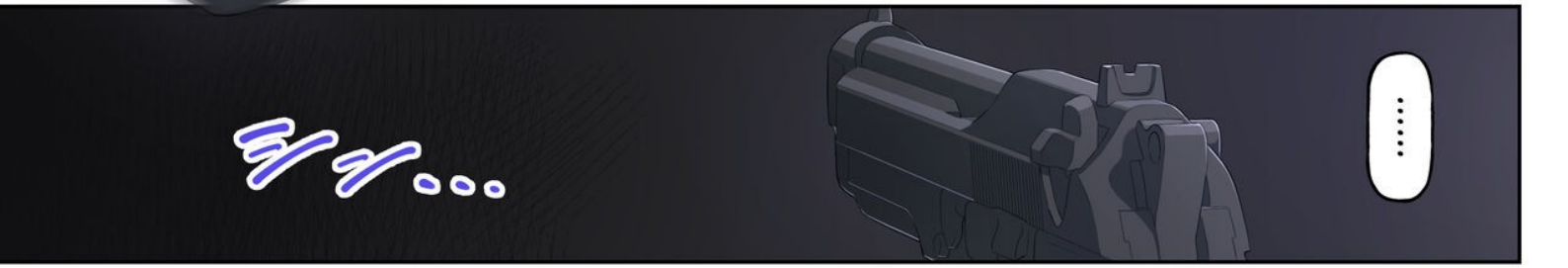


ガ
タ
ッ



情報では今ごろ奴は就寝中のはず...そして
奴の部屋はこのフロアのどこかにある

もつとも情報屋から仕入れた
情報も確実とは限らんが...



なんだ？風か？
人の気配はなかったが...

それにしても妙だな...
ここまで来るのに防犯装置の
一つもなかったのは気になる

フ...

...一度引き返すか？
いやしかし...

ツ！誰だツ！

なツ！なにツ！?

ヒッッ

ガ
ミッッ!!

何者だコイツ！この私の
背後をとって奇襲だと!?

ま...まずいこのままでは
落とされるっ！今更で殺すッ！

ぐぎぎ！
は...放しッ

おっと、抵抗すればお前が支援している
孤児院の子供たちの命はないぞ？

グ
ッッ!!

っ!? なっ!! なんとという
卑劣な手を!! なせコイツがあの子
たちのことを知っている!...

それにこの暗闇の中、私の
正確な位置がっ! まるで最初から
分かっていたかのような...

スゥ...

くっ...だ...だめだ...
もう...意識...が...

とき...れ...



それになんたかさつきからスースーするようにな...

「ん？何だこの感触は？手枷？私はまだ生きてるのか？」



「...そうか...私は失敗したのか」

「...?」
「どこここは...」

「...」



それにしてもこの布切れ本当に趣味が悪い！

このようなものに着けるくらいなら裸のほうがまだ！



「っ!? な...なんだこれはなぜ私は裸なのだ！一体誰がこんなっ！」

いや冷静になれ、それよりも情報分析が先だ！ここは地下室か？あたりに人は見当たらないが！
このような場所に殺し屋である私を縛り付けて！拷問でもする気か？

むちっ♡



まあいい拷問だろうが
何だろうが覚悟はできている

私は貧民街に生まれ
両親は物心つく
前に死別した

そんな私が生きていく事は
簡単ではないそんな中で
私は殺しの道を選んだ

全ては因果応報…
初めて人を殺した時から
こうなる運命だったのだ

—少しばかり
心残りはあるが…



おやおや…
ようやくお目覚めかな？

まったく…
待ちくたびれたよ



いやはや…裏の社会で
死神とまで言われ恐れられていた
あなたもこうなってしまうては
可愛いものですなあ

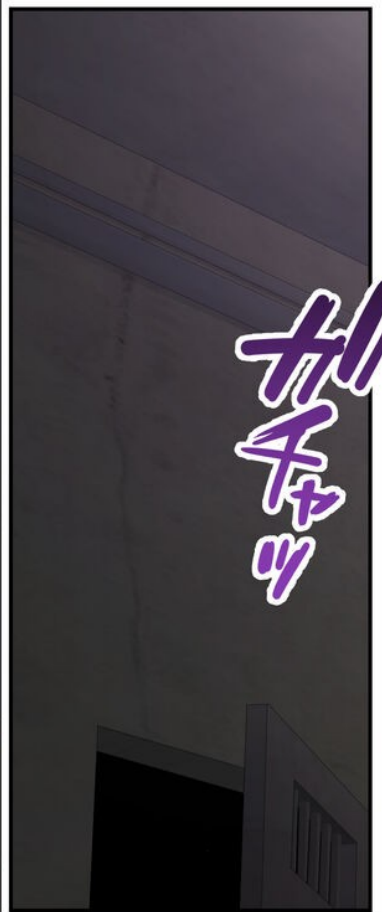
何者だ！



カチヤツ

お初にお目にかかる私は
このあたり一帯の元締め：
そして今宵の君の暗殺ターゲット
エビル・クリストフだ

そうか、お前が…



カチヤツ



貴様っ！…このような事を
して一体何が目的だ！

目的…目的ね
しいて言えば君を私の
手駒にすることかな

ふざけるな！この私が
貴様のようなゲスに手を
貸すと思っているのか！



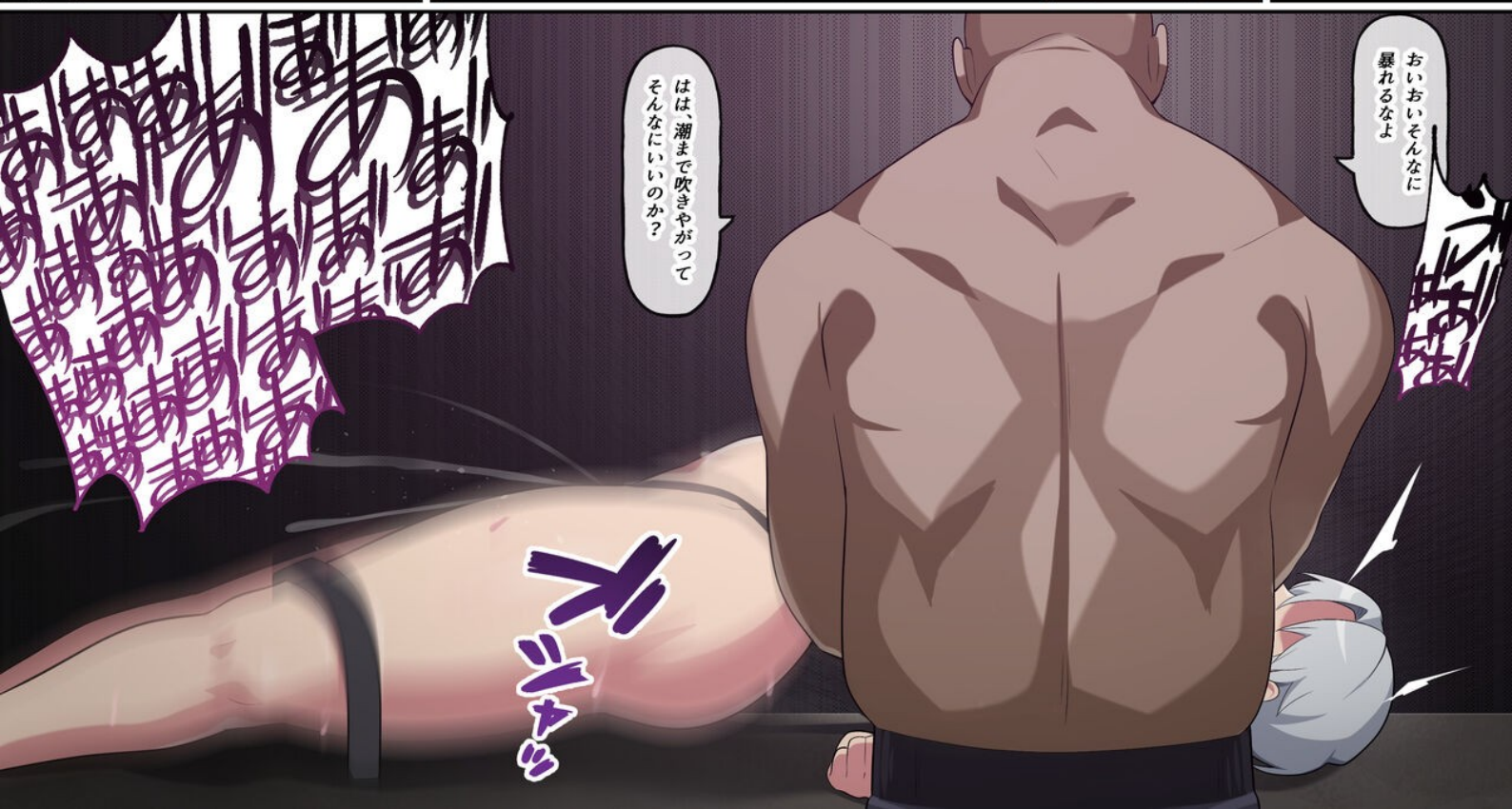
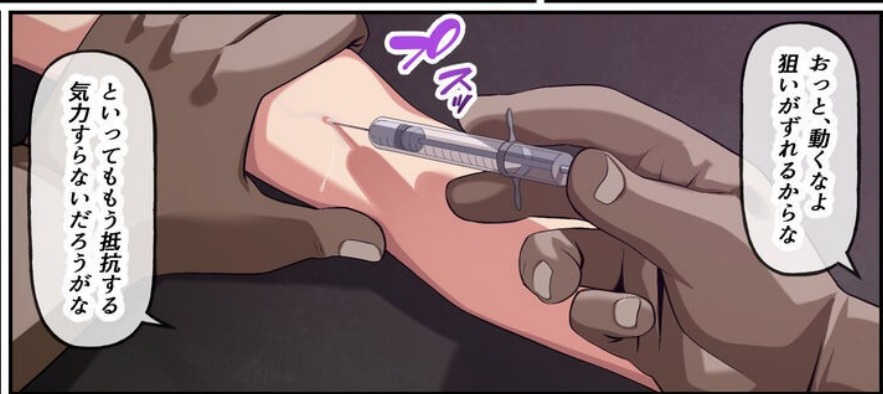
なにも簡単にいく
とは思っていないよ

君も我々と同じ裏に人間だが
少々正義感が強いらしい

聞けば稼いだ金のほとんどを
孤児院に寄付しているとか

ふん！分かっている
ならさっさと殺せ！







く、クク

いや、随分とお気に召されたようで光栄だよ

コイツはうちで作ってるモノの中でも特に上質なものでねえ、即効性も高い

ウチの看板商品の一つさ



ああだめだ！頭がふわふわしてもう何も考えられない

まるで深く暗い海に沈んでいく...いや、溶けていくようなそんな感覚だまるで私が私でなくなるような...

まっ

まっ

こんな男にいいようにされて本当は嫌なはずなのに不思議と心地いい

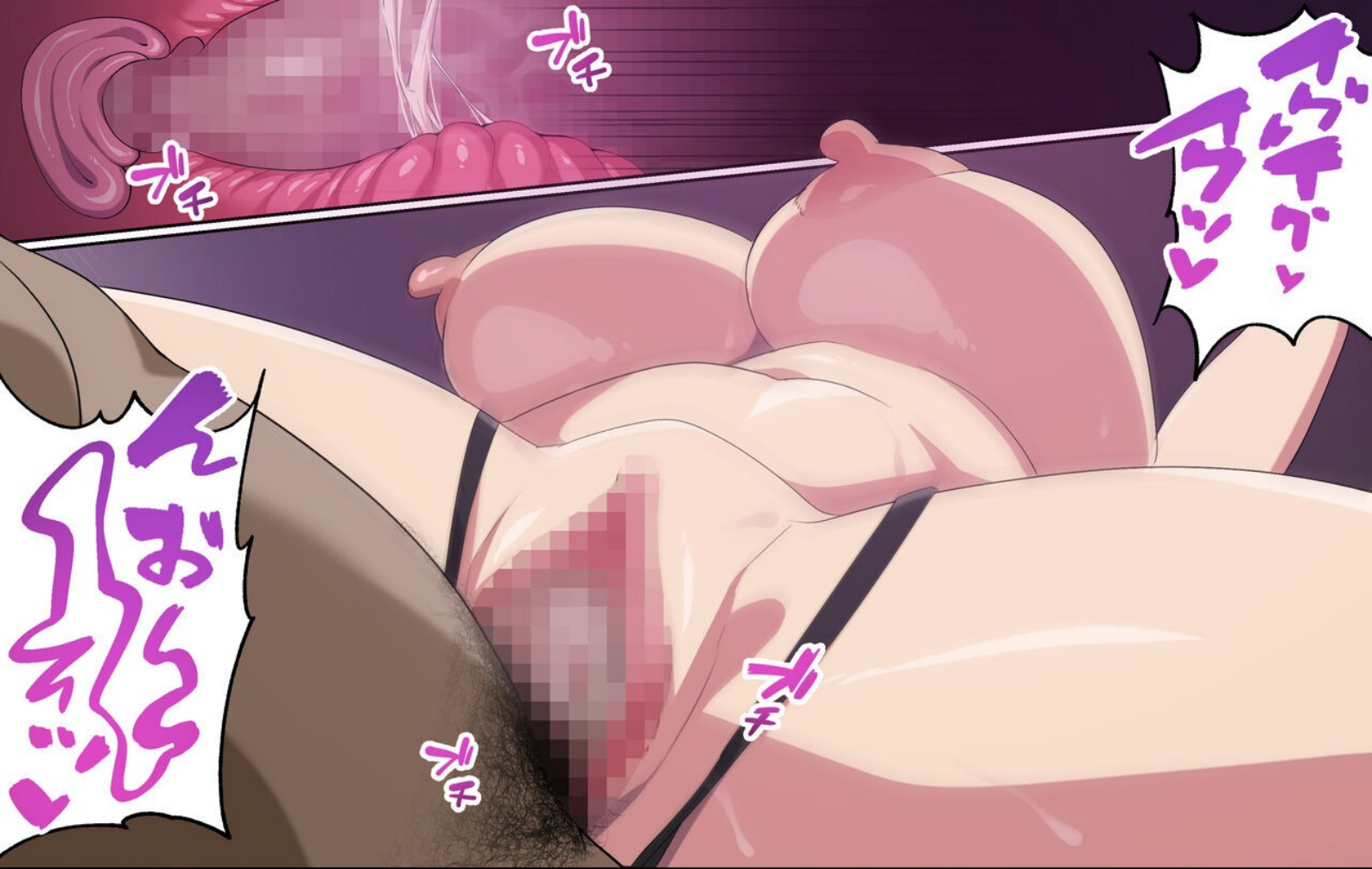


さてそれじゃあ、そろそろこちらも楽しませてもらうとするか

っ!?お...大きいっ!

ああ...だめだ!今あんなものを入れられたら私はっ!いや...それに何より私はまだっ!

よし!それじゃあ行くぞ



イッパツッ
イッパツッ
イッパツッ

カチ

カチ

カチ

カチ

んおら
んおら
んおら



それにしても少々クスリ
が効きすぎたかな？
呂律が回っていないぞ

しかしそんな中でも
私へ殺意を向けるとは…
まったく見上げた根性だよ



そ…そんな！私の処女が！初めてはせめて
愛する人に捧げたかったのに…
よりもよってこのような男にッ！

きしやまあ！
じえつたいにころしゆ
ころしてやりゆう！

びん

びん

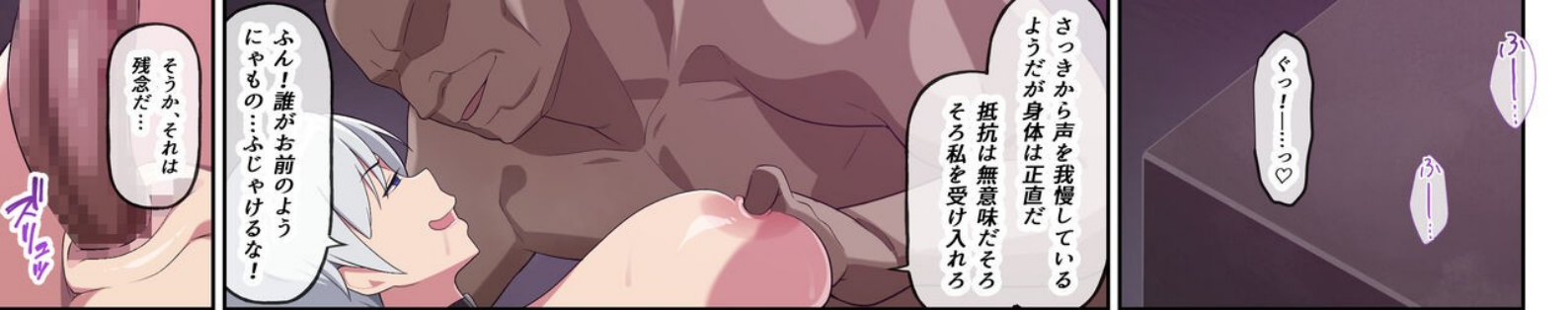
おやおやまさかバージンだったとは
ずいぶんといい声で鳴くじゃないか
どうだ？薬のおかげで痛みはないだろう
それにしても挿れただけで
いきおったか伝説の殺し屋
様はずいぶんと淫乱だな

カチカチ



こ…ころしゆう
ころしてやりゆう…

さてそれが一体いつ
まで持つか楽しみだな
ほらW鳴いてみるよW



ぐっ！...っ♡

さつきから声を我慢している
ようだが身体は正直だ
抵抗は無意味だそろ
そろ私を受け入れろ

ふん！誰がお前のよう
にやもの...ふじゃけるな！

そうか、それは
残念だ...

なッ!!



んっほお♡

はっほお♡

はっほお♡

んっほお♡



や...やめろお
乳首吸うにやあ

本当に強情な女だ...
これだけやれば普通の
女は堕ちるんだがな

ふん！薬を使わにゃければ
女もろくに抱けにゃいクズめ！

私はお前などに
屈しはしないッ!!

絶対に！絶対に
後悔させてやる!!

—10分後—

段々積極的にようになってきたな
先程の殺意はどこへやら

ああコイツめえ！私の
処女だけでは飽き足らず
ファーストキスまでっ！

うるしやい！お前があの変な
薬を打ったしえいだ♡さっきから
体が熱くてたまらないんだっ♡

ぐちゃっ♡

くそ♡あんな薬さえなければ
こんな奴今すぐにでもッ！
ああだめだ♡まだイグッ
イっつく〜……ッ♡

だがこうなつては仕方ない
今はこのゲスに付き合つて
道化を演じてやる！薬の効果が
切れた時がお前の最後だ！

顔近い、息遣い
まで伝わってくる♡

ああ♡こんな奴との
口づけで感じているっ♡
なんなのだこれはっ♡

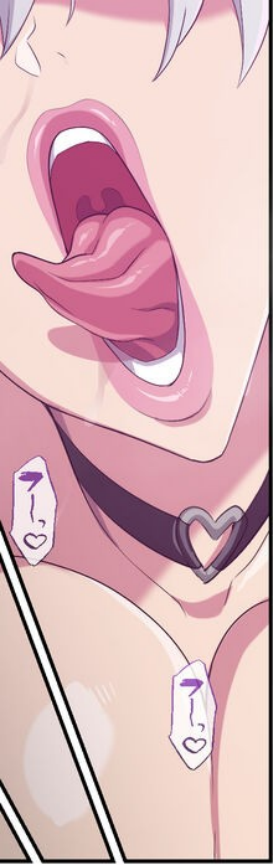
おんばっ

全くかわいい奴だ

そんなにキスが気に入ったか？
蕩けたメスの顔をしよって

おろと

あ♡や…やめろち♡



くっ♡だめだ♡
正気を保て私っ!

コイツのペースに乗って
どうする!このようなクズに
簡単にイカされてなるものかッ!

今度こそ!!今度こそ
耐えてやる!!絶対に耐え

イッ♡イッ♡イッ♡
イッ♡イッ♡イッ♡
イッ♡イッ♡イッ♡

ゴッ♡
ゴッ♡
ゴッ♡

ソッ♡
ソッ♡

ソッ♡
ソッ♡



私は今までできるだけ誰とも
関わらないように生きてきた

寂しくなかったかといえは嘘に
なるがそれでも仕方がないと思っていた!



またイカされてしまった!
コイツへの殺意や嫌悪感が
快楽で塗りつぶされてゆくっ♡

はまっ♡
はまっ♡

ふざけるにゃ♡誰が
お前の手籠めのなどっ♡

どうだ俺の女に
なる気になったか?

チルルッ♡
チルルッ♡

んおおっ!乳首そんなに
強く吸っちゃらめえ♡

ズロリ♡
ズロリ♡



そんな私にこのようなこと♡
これが人の温もりというやつなのか?

んおおおっ♡
子宮ノックだめえ♡

何だ？またいったのか、そんなに私のち○ぽが気に入ったか？

うるひやい！わらひは
いつてにゃんかない！

そう意地を張る必要はないさ
ただいまこの時と楽しめばいい

どれどれ、クハハハ…
全くだらしないメスの
顔をしようって、美しいぞ

みみるにやあ♡

くっ♡
くっ♡
くっ♡

はまっ♡

……この私を美しいだと？世迷言をつ♡
そんなこと今まで誰にも…♡

マズイ、身体が言うことを聞かない
下腹部がキyunキyunして
ドキドキが止まらない♡

気持ちいいか？

○ねっ♡

私がどれだけ心で否定しても
身体がおま○こがこの男の
ち○ぽを受け入れてしまっ♡

ま、まさか私はこの男のことを？
薬だっ♡これは全部薬のせいなんだ♡

全く生意気な奴め
だが、それでいい

しかし自分だけ
楽しんでるのは—

いただけななッ！

んおおッ♡

ハッ♡
ハッ♡
ハッ♡



もしかして結構こっちのほうでも稼いでいたのかな？

銃を握らない日は男の竿でも握っていたのかこのドスケベが！

フッ

ふん！どうかな？
少なくともこんな粗チンよりはいいものがあったがな！



えっ

えっ



えっ



ハハ、先程まで処女だった娘が言うじゃないか

フェラだけで男を知った気になるとは…

まあいい、夜はまだまだこれからだたっぶり楽しもうじゃないか

なッ？まだヤつものなのか！？



あぁ

に…逃げないと今すぐこの男を殺して…

あ♡あぁ…

にげ…ないと…



ああ勿論！それでも私は耐久力には自信があつてね

あっ♡やめ♡

あっ

えっ

えっ

私のこの粗チンでも最後にはきつと満足していただけるだろうからな

—あの日、依頼を失敗した私は
エビルの性奴隷になった

来る日も来る日も
憎きエビルのち○ぽを
挿入され体中の穴という
穴を汚されてしまった

そして今日もこうして
犯されている—ここ最近
回数も減っているが長いときは
三日間ずっと繋がっていた

どうしたもつと
声を出していいぞ

うるさいつ♡
○ねっ♡

だがそれでも私の
心はまだ屈していない!

たとえ極太ち○ぽで
おま○こ耕されまくり
何度絶頂しようとも!

たとえ極太ち○ぽで
おま○こ耕されまくり
何度絶頂しようとも!

—だが一つ問題がある

あんっ♡ちよつ♡
あんま激しくするな♡

赤ん坊が
起きちゃうだろ

もうちよつと
気を遣えばかっ♡

そう、私はエビルの子を
身籠ってしまったのだ

当然といえば当然である
あれだけ生でやりたい
放題やっていたのだから

はは、もう母だというのにま○こを
こんなに濡らして言われても—

トロキ〜♡



これで今日何回目の絶頂だ？
まったくとんだ淫母だ

はまっ

はまっ



全然説得力がないな

んっ
んっ
んっ

ハズンッ！！

んっ

んっ



…今日はもう
終わりののか？

何だまだやり足りないか？
三日ぶりだからな、私がない
間は自分で慰めていたのだから？

っ♡そんなわけないだろ
馬鹿っ！大体私はこんな事…

…これで満足か？

ふう

ん？



おつともうこんな時間だ
仕事に行かなくてはい
ん？何か言ったかい？



私のようなものを捕まえて
孕ませて…満足かと聞いている
私とは遊びなのだろう？

いやいや、私は本当に
お前を愛しているよ

♡♡♡♡♡
そ、それでお前はこの子の
ことを一体どう考えてー

…何でもない

そうか、何かあれば待機しているメイドを呼ぶといい

…行ったか

性奴隷となった私は
エビルから与えられた部屋で
何不自由なく生活している

たまにああやって
アイツは性欲処理の為に
この部屋を訪れる

ハァッ

奴は一体何を
考えているのか…

奴を殺し損ねた時から死を
覚悟していたというのに…
私を生かしておくことに何の
メリットがあるというんだ

このような立派な
部屋まで用意してこれでは
まるで愛人のようではないか
私も墮ちたものだな…

ハァ…

それにしても…

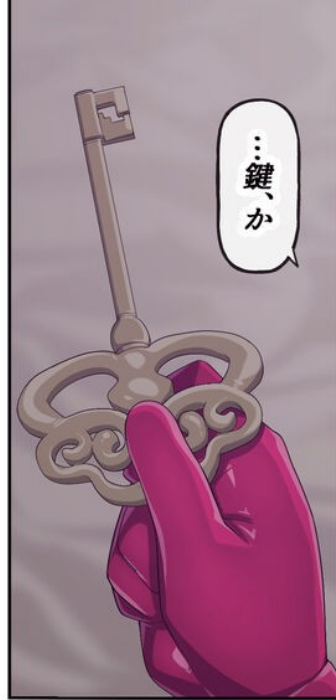
私も醜い体になったものだ
乳首は黒ずみ、ムダ毛は伸び放題…

これではもう…

最近アイツがここを訪れる事
が少なくなっている…まさか
私に飽きてしまったのか？
私は捨てられるのか？

まわっ♡

…私はどうなってもいい
でもせめてこの子達だけは



なッ!?

あっ♡あんっ♡お加減は
どうですか主人様♡

あっ♡

あまっ♡

そーだよ! 私たち
寂しかったんだから♡

私も主様のお相手が
できてうれしいです♡

だって最近あの新しい娘
ばかりで私たちメイドを全然
かまっで下さらないんですもの♡

どうした? メイド長
今日はやけに積極的だな

ハハハハハハ

ハハハハハハ

そうかそうか、それはすまなかつたな
これからは毎日でも相手をしてやろう

わい♡主人様
大好き♡

ちゅるん♡

こらこら、がつつきすぎだ
あまり主人様を困らせるな

えくそんなことないもん!
ねぇ主人様あり♡

甘やかしてはいけません主人様
はつきり言っでやってください!

アイツっ!! 最近あまり
見かけないと思ったらー

ムッ



ルッ!!

エビッ

ハッ!!

ハッ!!



貴様アツ!!これは
一体どういうことか
説明してもらおうか!!

なぜ私を放ったらかしにして
メイドの女どもと戯れている!!
あのようなことを言っていたがやはり
私は遊びだったのかッ!!答えるエビルツ!!

事と次第によっては今すぐ
貴様を地獄に送ってやる!!



勿論彼女たちもそうだが
何、安心しろ責任は取るさ

何か勘違いをしているよう
だがお前は数いる愛人の
一人にすぎないのだよ



やいん♡ご主人様あ♡
あの人こわい♡

これが落ち着いていられるか!
お前はもう父親なんだぞ!
少しはその自覚というものを!



おいおい、まあそう
怒るなよ体に毒だぞ?

それとも嫉妬しているのか？
この俺を別の女に取られて



なッ!?

なんだ？今の待遇に
不満でもあるのか？



何なら本当に俺の正妻に
してやっても構わんぞ？

あ〜ん♡浮気だ〜♡アタシも
お嫁さんにしてエエビル様あ♡



はっは、そうだな妻は
何人いても困らんからな!

ご主人様あまり
甘やかされては…

あ♡ズルいです♡
わたくしもご主人様のこと
お慕いしていますのに♡

キリッ

な、なら私も…

あはは♡じやあみんな
お嫁さんだあ♡結婚
式はいつにする♡

ははは、気が早いぞ



アッ

おや…どうした？今日は
ずいぶんやる気じゃないか？



ネッ♡

ネッ♡

フッ

フッ

おっ

うるさい!いいからさっさと
このふにゃチン勃たせろ!



くそっ♡コイツめ♡私がこの女どもに嫉妬しているだろ？調子に乗りおつて!!

だいたいこんな絶倫ち○ぽがあるからメイドの女どもと浮気をするんだ!!

さっきからビクビクしてそんなに私の口がいいのか？

おちいぞ！そんなに口をすぼめてそんなにこいつが欲しかったのか？

ジュジュッ

図に乗るなっ♡こんなものっ♡金玉空っぽになるまで搾り取ってやるっ♡

わくすくしい♡みてみて♡主人様あ♡すっごいフェラしてる♡

ああ、相変わらず凄い口業だ射精したばかりだというのにもう出てしまえそうだ

ぐい

ぐい

ふん！なんとも言う方がいい！私は生まれてくるこの子のためにこのクソ男を改心させてやるんだ!!

っ!!だせっ♡精液だせっ♡私の口に負けて無様に射精しろおっ♡

ジュジュッ

ジュジュッ

んんんッ!!

さて、それではこちらでも
楽しませてもらうか

先程出したばかりだというのに
もうあんなに大きくなっ!!♡♡♡
無駄に大きいち○ぼをして
油断さえしなければ
こんなものッ!!

ささ、こちらです主様♡あら?
もう準備万端です♡フェラチオ
で興奮なされたのですか?
う、うるさいっ!

グキョウ♡

あッ♡

さっさとくるがいい! 貴様の
無責任孕ませち○ぼを私の
ま○こで矯正してやる!

おやおや、先程とは違って
随分と威勢がいいじゃないか

当たり前だろ!
私はもう母親なんだ!

スス...

貴様のようなクズには決してまけな!

とッ!?
ハッ!!

ん♡おお♡



全くち○ぽを挿れられた
だけでだらしな顔をしよって
完全に母の顔ではなくメスの顔だぞ

心でどれだけ否定しても体は
正直だ…さあ私を受け入れろ

ああん♡もっとお♡



キスしながらハメられるのが
好きなのかかわいい奴め

うるひゃい♡お前は
黙って舌だせえ♡

ああ♡コイツのガッチリした体…
粗い息遣い何からなにまで私とは違う！



くちゅ♡

くちゅ♡



ああ♡だめだ
また！

んお♡
イグ♡
イグ♡
イグ♡



こうして組み伏せられて初めてーいや、本当は
初めておま○こされた時からわかってた♡
やっぱり私はコイツには敵わない♡♡♡

うおお！もう出すぞ！

こいつ♡貴様のパパ精液
赤ちゃん部屋も前の
ピュ♡ってしろお♡♡

ご主人様そろそろご休憩
なさってはいかがでしょう？
おいしいお茶をお入れしますわ

そうしたいのはやまやまだが
どうやらそうもいかないらしい

うるひゃい！まだまだ
勝負はこれかりやだ！

全くもうすぐ赤子も生まれる
というのになまだやり足りないのか？
このドスケベ妊婦が

さつきはちよつと油断しただけだ
今度こそ足腰立たなくなるまで
私のま○こで扱いてやる♡

私をこんな体にした
責任は取って貰うぞっ♡
覚悟しろクズめ♡

ムチッ♡

ムチッ♡

おいおい、もう
終わりなのか？

く…くそお♡コイツの
ち○ぽが入ってきただけで
身体に力が入らないっ♡

ビクッ♡

ビクッ♡

ぐち

ムチッ♡



おいおいそんな様では
日が暮れてしまうぞどれ
俺も手伝ってやろう





ほれっ!

キュ

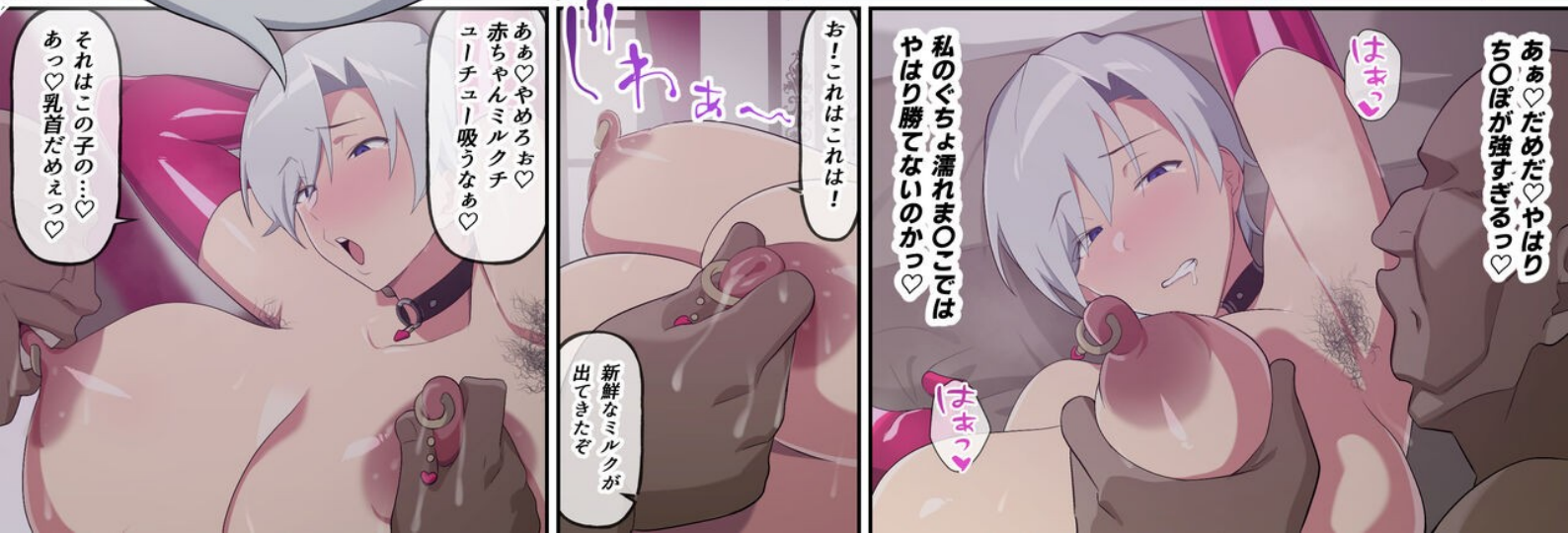
おっおっ



ンおおーっ!!
ち○ぼ刺さるうッ
一気に奥までえッ♡

おま○こだけじゃないっ♡
まるで全身をち○ぼで串刺し
にされているようだっ♡

か...かはっ♡
おっ♡...おっ♡



ああ♡だめだ♡やはり
ち○ぼが強すぎるっ♡

はまっ♡

私のぐちよ濡れま○こでは
やはり勝てないのかっ♡

お!これはこれは!

わあ〜

ああ♡やめろお♡
赤ちゃんミルクチ
ューチュー吸うなあ♡

新鮮なミルクが
出てきたぞ

それはこの子の...♡
あっ♡乳首だめえっ♡

何だとお!?この俺様より子の方を優先するところのか!

んおっ♡あゝ当たり前だっ♡お前のようなくじゅより♡可愛い我が子を優先だあ♡



くはは!それは悲しいねえ夫である私が一番ではないとは!

これは一から教育し直す必要があるようだ



なっ!き、貴様まさか! やっ、やめっ



おおおっ♡
ゼッゼッゼッ

グッグッ♡
グッグッ♡

グッグッ♡
グッグッ♡
グッグッ♡

♡♡♡♡♡
♡♡♡♡♡
♡♡♡♡♡
♡♡♡♡♡



本当ですわ♡奥様もさぞご満足なされた事でしょう

もうまたこんなに出して： 私たちの分はまだ残ってますよね？

こらこら、またそのような事を言って主様を困らせるんじゃない
だが確かにすごい量だ♡見ているだけで体が火照ってくる♡

ふじやけるにやあ♡
わ、わたしはまだ…
まけてえ…にや…い

あら？そうですか？
…ふふ♡でも



今すっごく幸せそうですけれど？

ヒクッ♡

ヒクッ♡

ドクッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ

やっと終わったよ
あ！じゃあ次アタシね♡

何を言っている次に主様の
寵愛をいただくのはこの私だ！



ふふ♡お二人は本当に
仲がよろしいですわね♡
どうしましょうご主人様

ふはは、決まっているだろう
勿論二人同時！いや、三人同時だ！！

まあ♡それは本当に
楽しみですわ♡

私にもお願いします主様あ♡

ああくん♡
ダーリンはやくう♡

ま、負けにやい♡
まだ私はまけてにやいつ♡

私は…この子達のためにも
良き母親としておち〇ぼに
なんて絶対に負けないっ♡♡♡

ち〇ぼ…なん…て



ちゅ

ちゅ

ロロ

ロロ

ちゅ

ああんちゅとお♡
ちゅと唾液ちようたさい♡

しかしこの数年でお前も変わったな
最初のころはあんなに反抗的だったのに

ああん♡言わないでアナタ♡

あの頃の私はちゅと殺しの才能が
あるってだけで調子に乗ってたの♡でも
貴方がそんな私の目を覚ましてくれた♡

今の私はあなたの
すべてが愛おしいわ♡



あゝママズルい！また
二人で先に始めちゃってる！

あ♡噂をすれば…



はは、嬉しいことを
言ってくれるねえ
そういえばあいつらは？

え？聞いてないの？
今日は私達も一緒になって
張り切ってたわよ♡

さあ楽しみましょう♡

私達親子、三人で♡

END